

コール・オプションとは

ここでは日経 225 オプションについて説明します。

日経 225 オプションのコールとは、満期日に、日経平均を、権利行使価格で「買う」ことができる権利です。コールを保有していれば、満期日に権利を行使して、権利行使価格で日経平均を「買える」のです。

ただし、日経平均は指数であり資産ではないので「買う」ことができません。そのため、実際には次のような方法で満期日の決済を行います。

(1) 満期日の SQ 値が権利行使価格を上回った場合

コールの買い手は SQ 値と権利行使価格の差額を受取り、売り手はその差額を支払う。

(2) SQ 値が権利行使価格を上回らなかった場合

コールの買い手は権利放棄し、売り手は義務がなくなる。

実際には、(1) の場合は自動的に権利行使され、(2) の場合は自動的に権利放棄となります。

日経 225 コール・オプションは大阪取引所で取引され、価格が刻々と変化していきます。投資家はコールの買い手になることも売り手になることもできます。また、満期日を待たずに買い手が市場でコールを「転売する」、あるいは、売り手が市場でコールを「買戻す」ことで、いつでも取引を手仕舞うことができます。

日経 225 オプションでは、取引単位は価格を 1,000 倍します。例えば、10 円のオプションを 1 枚買うと、購入代金は 10,000 円 (= 10 円 × 1,000) となります。

以下の例ではオプションの売りの証拠金を 1,500,000 円とします。

【コールの売買例(満期日に権利行使)】

20XX 年 9 月 1 日 権利行使価格 28,000 円のコールの価格は 10 円

買い手: 10 円で同コールを 1 枚購入

購入代金 = 10,000 円 (= 10 円 × 1,000)

売り手: 10 円で同コールを 1 枚売却

売却代金 10,000 円はこの時点では受取れず、証拠金 1,500,000 円を預ける。

20XX 年 9 月第二金曜日 SQ 値 = 28,300 円 10 銭

買い手: SQ 値が権利行使 28,000 円を上回ったのでコールは(自動)権利行使

損益 = (SQ 値 - 権利行使価格) × 1,000 × 1 枚 - 購入代金

= (28,300 円 10 銭 - 28,000 円) × 1,000 × 1 - 10,000 円 = +290,100 円

売り手:権利行使に応じる

$$\begin{aligned}\text{損益} &= (\text{権利行使価格} - \text{SQ 値}) \times 1,000 \times 1 \text{ 枚} + \text{売却代金} \\ &= (28,000 \text{ 円} - 28,300 \text{ 円 } 10 \text{ 銭}) \times 1,000 \times 1 + 10,000 \text{ 円} = -290,100 \text{ 円} \\ &\text{証拠金 } 1,500,000 \text{ 円から損失 } 290,100 \text{ 円を差し引いた } 1,209,900 \text{ 円が手元に戻る。}\end{aligned}$$

【コールの売買例(満期日に権利放棄)】

20XX 年 9 月 1 日 権利行使価格 28,000 円のコールの価格は 10 円

買い手:10 円で同コールを 1 枚購入(購入代金 10,000 円)

売り手:10 円で同コールを 1 枚売却

売却代金 10,000 円はこの時点では受取れず、証拠金 1,500,000 円を預ける。

20XX 年 9 月第二金曜日 SQ 値は 27,890 円 40 銭

買い手:SQ 値が権利行使 28,000 円を上回らなかったためコールは(自動)権利放棄

$$\text{損益} = -\text{購入代金} = -10,000 \text{ 円}$$

売り手:義務なし

$$\text{損益} = +\text{売却代金} = +10,000 \text{ 円}$$

証拠金 1,500,000 円と利益 10,000 円を合わせて 1,510,000 円が手元に戻る。

【コールの売買例(満期日を待たずに反対売買)】

20XX 年 9 月 1 日 10 時 00 分 権利行使価格 28,000 円のコールの価格は 10 円

買い手:10 円で同コールを 1 枚購入(支払代金 10,000 円)

売り手:10 円で同コールを 1 枚売却

売却代金 10,000 円はこの時点では受取れず、証拠金 1,500,000 円を預ける。

20XX 年 9 月 2 日 14 時 00 分 同コールが 50 円まで上昇

買い手:50 円でコールを転売(売却)

$$\begin{aligned}\text{損益} &= (\text{転売価格} - \text{購入価格}) \times 1,000 \times \text{枚数} \\ &= (50 \text{ 円} - 10 \text{ 円}) \times 1,000 \times 1 = +40,000 \text{ 円}\end{aligned}$$

売り手:何もせず様子見

20XX 年 9 月 3 日 9 時 40 分 同コールがさらに 90 円まで上昇

売り手:90 円でコールを買戻し

$$\begin{aligned}\text{損益} &= (\text{売却価格} - \text{買戻価格}) \times 1,000 \times \text{枚数} \\ &= (10 \text{ 円} - 90 \text{ 円}) \times 1,000 \times 1 = -80,000 \text{ 円}\end{aligned}$$

証拠金 1,500,000 円から損失 80,000 円を差し引いた 1,420,000 円が手元に戻る。